

5-12

主題 私をトイレに連れてって

オムツ外し

副題 排泄ケアからトータルケアへ

自立支援

研究期間 8ヶ月

事業所 特別養護老人ホームフレンズホーム

発表者：澤井由貴(さわいゆき)

アドバイザー：渡邊久子(わたなべひさこ)

共同研究者：臼井綾美(うすいあやみ) 他排泄委員会4名

電 話 03-3422-7211

メール info@n-friends.or.jp

FAX 03-3422-7227

URL http://www.n-friends.or.jp/

今回発表の
事業所や
サービスの
紹介

特別養護老人ホームフレンズホームは世田谷三軒茶屋に位置し、今年3月に20周年を迎えた。定員65名、ショートステイ4名、そのほかに併設のデイサービスがある。 平均要介護度は4.2、排泄の自立は2名、おむつ使用者は26名、トイレ誘導者は37名、ほとんどの利用者に認知症があり、重度化が進んでいる。

《研究前の状況と課題》

65名の入居者のうち、下剤服用者は62名、また下剤服用者のうち、3日ないし4日排便がない場合のみ下剤を服用する利用者が8名、全く下剤に頼らずに排便がある利用者は僅か3名という中で、下剤服用による腹痛や精神的な苦痛が少なからずあった。理念に掲げる尊厳ある生活を支えるためにも、排泄の自立と自然排泄の取り組みを、21年度の排泄委員会の取り組み課題とし、まずは尿意・便意がありそうな利用者からオムツ外しを開始した。

- ・K氏：要介護4、85歳 入所してから2年半がたつ。アルツハイマー型認知症で逆流性食道炎があり、食事は少しずつ摂取量を増加させてきた。普段から便秘がちであり、下剤を一週間に1回程度使用している。入所時より、オムツ使用で、時々トイレの列に自ら並ぶ様子が何われ、尿意・便

意があるように思われた。また、昼夜逆転し、夜間不眠時はおむつを外す行為があった。

- ・T氏：要介護5、90歳 右前上腕外傷性麻痺がある。常時下剤を使用し、日中オムツを外す行為があり、不快を感じている様子であった。
- ・S氏：要介護5、94歳 常時下剤を使用し、オムツを使用している。支えがあれば、立位・端座位が可能だが、傾眠がちなので、トイレ使用が難しい状況であった。

《研究の目標と期待する成果》

- ・下剤による排泄ではなく、自然に排泄する事を目標にし、皮膚状況の改善と昼夜逆転の改善、また精神的な苦痛を取り除き、穏やかな生活を送って頂きたい。

《具体的な取り組みの内容》

- ・モニタリング項目に端座位の練習を入れ、居室担当者を中心に端座位がしっかりとれる事を目指した。
- ・水分摂取量の増加のため、飲み物の種類を増やし、少しでも摂取量が増加するようにした。目標は、食事がしっかりととれて食事以外に水分1500ccとした。
- ・定時誘導から随時誘導に切り換えた。
- ・安全のために、トイレ誘導を2人介助で実施した。
- ・排泄パターンを把握し、尿量の多い時刻や排便の多く出る時刻に併せて、トイレ誘導をした。
- ・排泄の取り組みを職員に周知し、協力を仰いだ。
- ・テープ式オムツからリハビリパンツに変更した。

《取り組みの結果と評価》

K氏

- ・2人介助で行っていたが、ご本人の意欲が増し、つかまり立ちが出来るようになった。1人介助に変更した。
- ・トイレで排泄があると、ご本人がとても喜んで、職員もトイレでの排泄の大切さを実感した。
- ・徐々に便秘が解消され、下剤の量が減っていった。

- ・夜間帯もリハビリパンツに変更する事が出来、日中は布パンツに変更した。
- ・夜間、熟睡出来るようになった。
- ・尿意を訴えるようになった。

S氏

- ・自らトイレに行きたいと訴える時は、しっかりと立位がとれ、また排便・排尿が見られるようになった。
- ・トイレでの排泄により腹圧がかかり、便秘が解消された。

T氏

- ・麻痺があるため、ポータブルトイレでの排泄となり、時間はかかるが、排尿が見られるようになった。
- ・オムツいじりがなくなった。

排泄の自立が可能になる事で、たくさんの変化が見られた。離床時間が長くなり、覚醒状態も格段に良くなった。不安定だった立位がとれるようになり、いつしか「もう90歳だから今さら」という言葉も職員から消えた。いくつになっても、普通の生活を送って頂きたい。それが、フレンズホームの目指すケアである事を改めて認識した。

《提案と発信》

排泄の自立は、何年にも渡って挑戦した事であったが、なかなか実現しなかった。今回、このように3人のオムツ外しが成功し、ご本人の喜びは大きく、その笑顔を見ると、関わった多くの職員も自然に達成感を得る事が出来た。下剤やオムツに頼る事なく排泄をする事は、利用者の尊厳を守り、また職員の意識向上にも大きく寄与すると同時に介護の専門性を高めるものであることを確信した。

【メモ欄】追加資料 有り